

新島の火山活動解説資料（平成 25 年 2 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3※-①②、図 4※）

新島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。

13 日 11 時 03 分に新島の西方沖を震源とするマグニチュード (M) 3.0¹⁾ の地震が発生し、利島村東山で最大震度 2 を観測しました。

1) マグニチュード (M) の値は暫定値で、後日変更することがあります。

・地殻変動の状況（図 3※-③）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

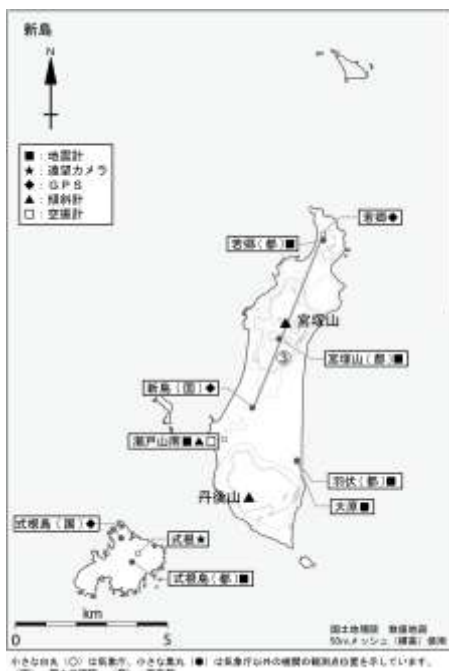


図 1 新島 観測点配置図

GPS 基線は図 3※の③に対応しています。



図 2 新島 丹後山山頂部の状況

（2 月 24 日、式根遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 3 月分）は平成 25 年 4 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

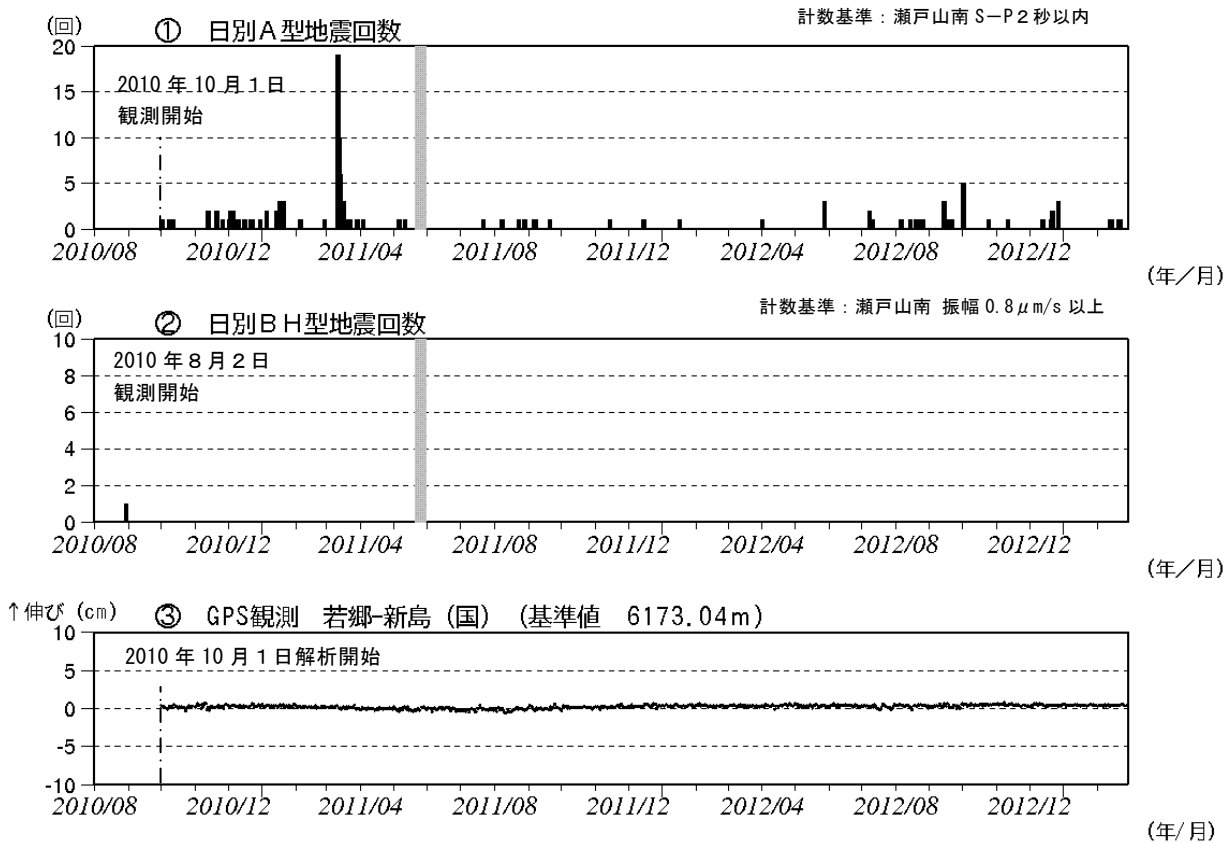


図3※ 新島 火山活動経過図(2010年8月2日~2013年2月28日)
 ①②新島周辺の日別地震回数 図の灰色部分は機器障害のため欠測。
 ③ GPS 連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院
 ③は図1のGPS基線③に対応しています。

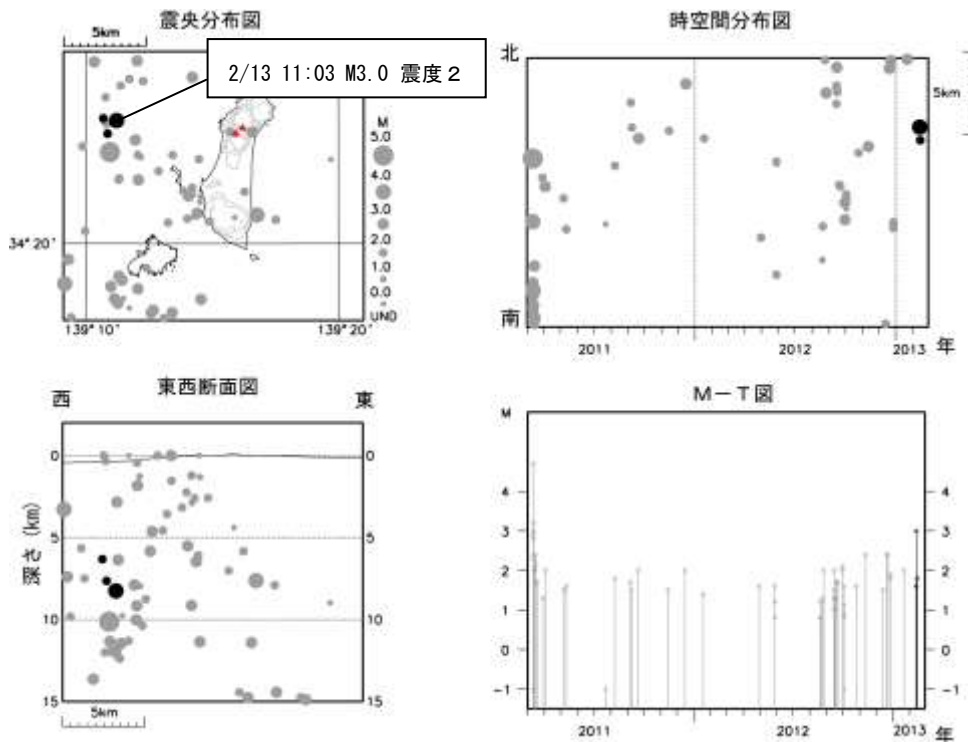


図4※ 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動 (2011年3月1日~2013年2月28日)
 ●：2011年3月1日~2013年1月31日 ●：2013年2月1日~2月28日
 M (マグニチュード) は地震の規模を表します。
 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。